

# おひさま通信



☀️ ごあいさつ

理事長 田中 紀代美

おひさま生活塾が10周年を迎えたといっていたら、あっという間に一年が過ぎてしまいました。また子どもたちが成長しましたね。目に見えなくても子どもたちは必ず成長しています。一年たって「おひさまクラブ」で子どもたちに再開すると驚きます。

おひさま生活塾としていろんな活動をしています。ほとんどの人が「夏休みおひさまクラブ」のみの参加です。友遊館活動・にこにこクラブ・サンデークラブといろんな参加の仕方があります。また私たちの子どものことを知ってもらい、少しでも多くの人に理解してもらうために養成講座も行っています。今まで300人くらいの受講生が少しでも障害のことを勉強しようと参加されてきました。最近では学童の先生方も多く、困り感がよく出ています。子どもたちと上手に係わろうと一生懸命です。また受講された方の中には私たちの活動にボランティアとして参加されており、とても頼もしく思っています。

またおひさまクラブにボランティアとして参加していた高校生が障害に関わる仕事をしていたりして、私たちの活動も人の心を育てる手助けになっているのかなと喜んでます。

子どもたちが私たち大人を育ててくれているのだと思うと、一人でも多くの方々に子どもたちの個性を理解してほしいとNPOの役目を感じています。



昨年友遊館開設のお知らせをしましたが、今年4月から3年間お世話になった厚南小学校から厚南の平和町に「にこにこクラブ」が移転しました。古い建物ですが、子どもたちもワンルームから自分の居場所作りができる一軒家で、リラックスできるのではないかと思います。「おひさま館」開設です。友遊館とおひさま館、保護者の居場所として茶話会など開かれたらいいかなと思います。(ただし子どもたちの利用時間中以外でどうぞ)



## 宇部総合支援おひさまクラブ



実行委員一同

おひさまクラブ開催中、1日ほど雨でプールに入れない日がありました。子どもたちはがっかりしていましたが、プールに変わる楽しい遊びができました。おひさま生活塾の養成講座の修了生がボランティアに参加してくれていて、急きょ体育館でゲームをすることになりました。バスケットボール・テーブル卓球・輪投げと3種類のゲームを設置し、子どもたちがあまり待ち時間がないよう遊べる心配りがされていました。さすが養成講座修了生！！(いや彼や彼女の培ってきた心配りですね)



テーブル卓球では卓球台のまわりで何人もがピンポン球をダンボールで打つことができます。普通はシングルかダブルですが大勢参加して出来ます。みんな自分のところに玉が来ないかとわくわくしながら目で球を追っていました。輪投げではなかなか入らないけれど、子どもたちは何度も挑戦していました。ボランティアさんは恥ずかしいのか笑ってみているだけだったのが、ちょっと背中を押してあげると参加することができ楽しむことができました。彼女たちにとって少し勇気がいるようです。毎年おひさまクラブ終了後、ボランティアさん達に感想文をお願いしていますが、私たちが気付いていないことやいろんな提案をしてくださるので、翌年の活動に向けてプラスになり感謝しています。

今年も準備の時期になりました。またたくさんボランティアの参加を願っています。



## 「子どもたちの成長」

川上おひさまクラブ事務局 田中文代

毎年時間の早さがどんどん加速してゆき、この前おひさまクラブを終えたかと思えば、もう次の準備が始まるといった具合で、気が付けば幼稚園の頃からいろいろと私のおひさまの仕事を手伝ってくれていた次男がこの春から高校へ進学します。今の半分の身長頃から、おひさまクラブ開催当日の物品の車への積み込みや会場(体育館)の遊具の設営など、毎年のことなのでいちいちこちらが指示を出さなくてもテキパキ動いてくれて重宝していました。中学生になってからは野球部の部活の傍らボランティアとして参加して、おひさまに来る子どもたちに付き添ってくれました。彼と同年代、あるいは年上のコミュニケーションの取りにくい相手に対しても、日ごろ知的障害のある兄に接しているせいか、愚痴をこぼすこともなく根気強く接してくれていましたので、重度の自閉症のお子さんでも安心してまかせることができました。



たぶん彼にとっては、母親は目の届くところにいるのも、おひさまクラブというのはよそ行きの顔になる場面だったのかな、とも思います。おそらく子どもというのは、そういう新たな場面や状況に身を置くことによっておのずと成長していくものなのでしょう。

振り返って考えてみると、障害児の場合は、学校に通っている間とはともかくとして、なかなか外部との接触が少なく、ともすれば自分の家が一番でそこから出てこなくなったり、親も外でのトラブルを嫌って出さなくなったりするケースがままあるように見受けられます。

親は普通に考えたら子どもより先にあの世へいってしまうわけで、そうなる自力だけでは生活力の乏しい障害者は、あつけなく居場所を失ってしまうことになりかねません。乱暴な言い方ですが、それでは子どもを育てたことにはならないのではないのでしょうか。障害の程度の差はあっても、できるだけ外部との接触を増やして、子どもたちの自らの成長を促すのは大切なことだと思います。

おひさまクラブはお預かりするお子さんたちのみならず、ボランティアさんや私たちスタッフにとっても成長の場です。参加する人たちは年々変わっても、その願いはこれからもずっと繋いでゆきたいと思っています。





## サンデークラブ



実行委員

余暇活動サンデークラブは、毎月1回の活動で小学生から大人までが利用して、大学生や社会人ボランティアさんの支援を受けながらいろいろな活動をしています。

春は暖かい陽ざしの中で散歩を楽しみ、夏は簡易プールで水遊びやスイカ割りをしました。

秋は久しぶりに植えた芋で焼き芋をして、みんなで食べることもできました。冬はカレンダーやお正月飾りを作ったり、福笑いやかるたもして、子どもたちだけではなくボランティアさんも一緒に楽しみました。

5月のこどもの日コンサート、12月のクリスマスコンサートに来ていただいている山本達八さんたちには11年もお世話になっていて、子どもたちも楽しみにしている行事の一つです。カラオケなどもしてとても盛り上がります。

毎月の工作は季節感をだし好評でみなさん家に飾ってくださいしています。

ボランティアさんの中には長年来てくださっている方もいて、成長を一緒に見守ってくださいいます。アットホームな雰囲気の中でお母さん同士やボランティアの方たちとおしゃべりをして、憩いの場になっています。

これからもみんなが笑顔で集える場、サンデークラブになっていけたらと思います。



### サンデークラブ実施日

|       |        |        |
|-------|--------|--------|
| 4月19日 | 8月9日   | 12月13日 |
| 5月10日 | 9月13日  | 1月17日  |
| 6月14日 | 10月11日 | 2月21日  |
| 7月12日 | 11月15日 | 3月13日  |



## にこにこクラブ



田口愛華・礼斗の母

にこにこクラブを利用し始めて2年が経過中。

我が家は現在8才、5才の2人がお世話になっていますが、いつも楽しく通っているようです。

うちは、上の子がなかよし学級、他のデイ、にこにこクラブ 下の子がつくし園、他のデイ、にこにこクラブと子どもは2人なのに、月の予定を立てることに毎月大パニック。(笑) 利用日を忘れてしまったり、ぎりぎりまで伝えたり、突然の利用やキャンセルと、もう本当にご迷惑かけっぱなしの私です。にこにこクラブ



の先生にはいつもそれを許してもらっています。(仕方なくだとは思いますが…。(笑))

子どもたちも毎度毎度激しくケンカを繰り広げ、先生たちを困らせ、個性を發揮して手を焼いたりしていると思うのですが、優しく対処して頂いて心地良い場所を与えてもらっています。

私たち親子3人には、にこにこクラブなしでは成り立ちません！！ これからもお世話になります。



## 友遊館活動



- 4 月 松崎のお大師さんを巡ろう
- 7 月 夏休み夕涼み会 井戸端会議
- 9 月 栗ひろい 井戸端会議
- 10月 お月見会  
小野アウトビレッジ デイキャンプ
- 12月 おもちつき
- 1 月 井戸端会議
- 3 月 井戸端会議



“松崎 友遊館”は、宇部市ご近所福祉の助成を受けて、障がいのある子ども達の学習支援、地域の高齢者や子ども達との交流活動をしています。

UU 絵画クラブは、月 2 回(第 2・第 4 土曜日)実施しています。

サンデー探検クラブは、奇数月に実施しています。今年は、まず 5 月 6 日に「お大師さん巡り」をする予定です。参加希望者は、田中理事長までご連絡を。



## 2014年度 活動報告



2014 年 4 月  
～2015 年 3 月

### サンデークラブ

開催場所: 宇部総合支援学校  
開催日: 毎月第 2 日曜日



2014 年 7 月  
～8 月

### おひさまクラブ

開催場所: 宇部総合支援学校・川上小学校  
開催日: 宇部総合支援学校 6日間・川上小学校 6日間

2014 年 4 月  
～2015 年 3 月


### にこにこクラブ

開催場所: 宇部市立厚南小学校 図工準備室  
開催日: 日曜日以外毎日(お盆休み・年末年始を除く)

2014 年 4 月  
～2015 年 3 月

### わくわくクラブ

開催場所: 友遊館  
開催日: 毎週水・木曜日

|                       |   |   |
|-----------------------|---|---|
| 2014年4月<br>～2015年3月   | 友遊館活動 探検クラブ<br>おひさまカフェ<br>開催場所: 友遊館<br>開催日: 毎月2回(第2・4木曜日) |  |
| 2014年4月<br>～2015年3月   | 発達 障害児を支えるネットワーク協議会 (隔月1回)                                |   |
| 2014年4月               | 「おひさま生活塾」総会   |   |
| 5月30日～7月11日           | ボランティア養成講座 6回 社会福祉協議会 共催                                  |   |
| 2014年 11月<br>2015年 3月 | 宇部市障害者福祉推進事業によるボランティア養成講習会<br>高校生向け                       |   |



## 2014年度 決算収支



収入 4,985,995円

支出 4,710,357円

### 【寄付】

|          |         |
|----------|---------|
| 山本プロモーター | 6,000円  |
| 講師の先生方   | 10,000円 |

### 【助成金・補助金】

|               |          |          |
|---------------|----------|----------|
| ご近所福祉活動推進事業   | 宇部市高齢福祉課 | 550,000円 |
| 宇部市障がい者福祉推進事業 | 宇部市障害福祉課 | 282,050円 |

### 編集後記

おひさま生活塾の活動も、年々多彩になり、参加する方も多様になってきています。活動を支えてくださっている保護者の方、スタッフのボランティア精神と行動力に感謝するばかりです。本会は、子ども達、それぞれが持っている小さな願いにきちんと応え、実現していくという大切な役割があると思っています。これからも、皆さんと一っしょに、子ども達の心地よい居場所を創っていきたいものです。20周年に向けて、どうぞ、ご協力をよろしくお願いいたします。

おひさま生活塾ホーム (<http://ohisama-seikatu-jyuku.jimdo.com/>)

